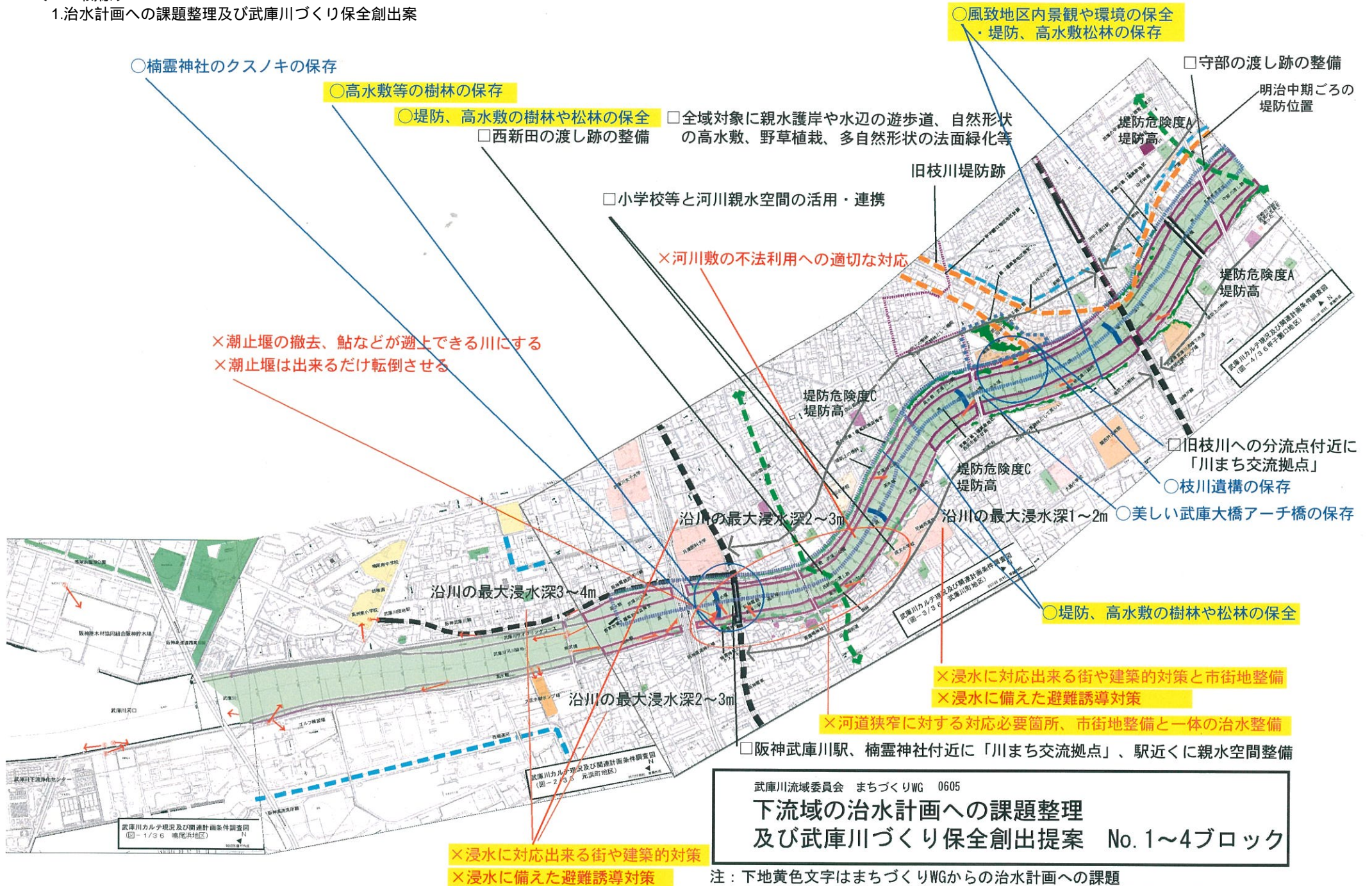


〔 2.関係〕

1.治水計画への課題整理及び武庫川づくり保全創出案



武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605
**下流域の治水計画への課題整理
 及び武庫川づくり保全創出提案 No. 1~4ブロック**

注：下地黄色文字はまちづくりWGからの治水計画への課題
 注：最大浸水深は県作成浸水想定区域図からおおよその値を記入(正確ではありません)
 堤防危険度は、武庫川における重要水防箇所資料より作成

○風致地区内の景観保全策

○両岸高水敷の松林や樹林保全

○河川敷や堤防から六甲山や甲山の眺望景観保全

□高水敷の野草整備、中洲整備による自然回復

×ケラウト・スポーツ系利用の見直し
×高水敷の自然公園的利用

×河道狭窄部の改善

×浸水に対応出来る街づくり
や建築のピロティ化等対策
避難誘導対策

○甲武橋の保存
○甲武橋から眺めた上流
下流の武庫川の景観

□旧西国街道髭の渡し跡、仁川合流点付近
武庫川景観、甲山六甲山系等景観
「川まち交流拠点」を整備し、眺望、展望、
休憩、武庫川の歴史文化体験、親水空間等に

×旧河川敷き利用

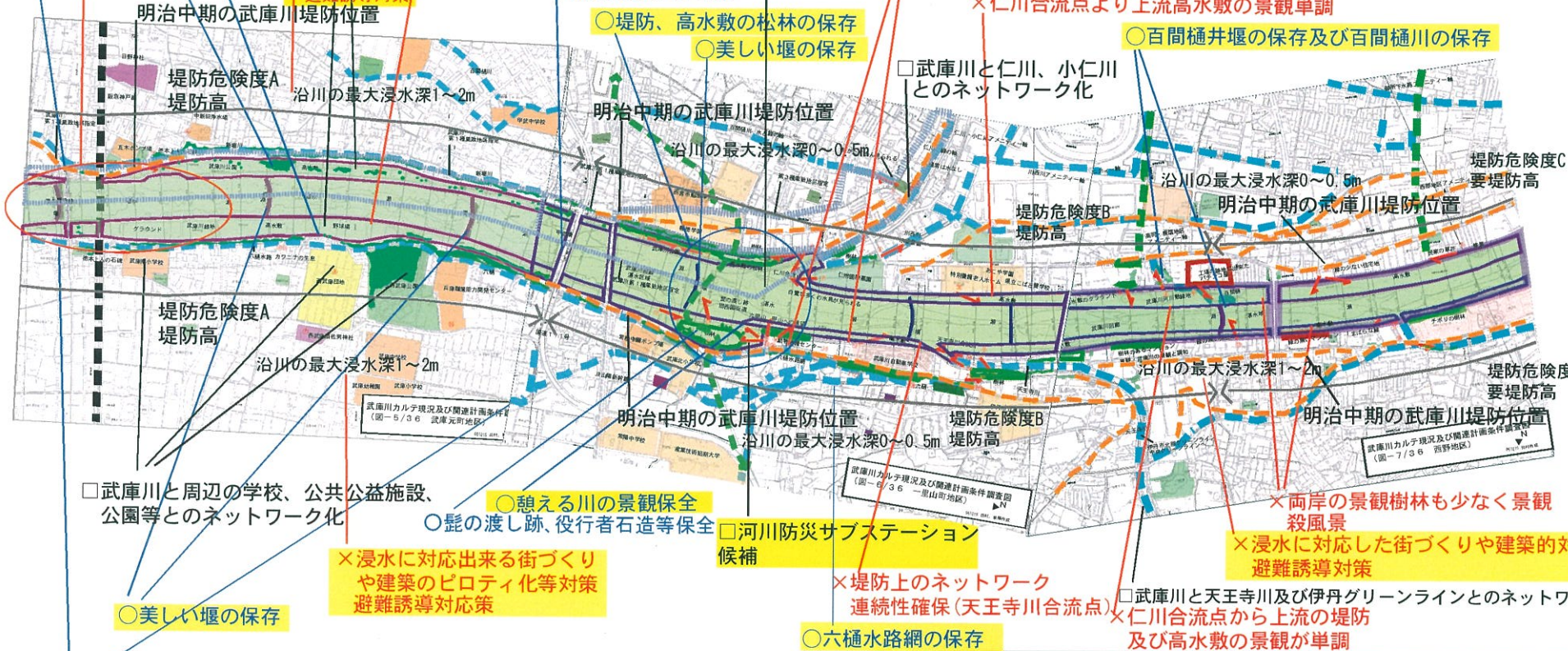
□治水に配慮した土地利用が出来ないか

×仁川合流点より上流高水敷の景観単調

○百間樋井堰の保存及び百間樋川の保存

○堤防、高水敷の松林の保存
○美しい堰の保存

□武庫川と仁川、小仁川
とのネットワーク化



明治中期の武庫川堤防位置

堤防危険度A
堤防高

沿川の最大浸水深1~2m

明治中期の武庫川堤防位置

沿川の最大浸水深0~0.5m

堤防危険度B
堤防高

沿川の最大浸水深0~0.5m

明治中期の武庫川堤防位置

堤防危険度A
堤防高

沿川の最大浸水深1~2m

明治中期の武庫川堤防位置

沿川の最大浸水深0~0.5m

堤防危険度B
堤防高

沿川の最大浸水深1~2m

明治中期の武庫川堤防位置

堤防危険度C
要堤防高

□武庫川と周辺の学校、公共公益施設、
公園等とのネットワーク化

○憩える川の景観保全
○髭の渡し跡、役行者石造等保全

□河川防災サブステーション
候補

×浸水に対応出来る街づくり
や建築のピロティ化等対策
避難誘導対策

○美しい堰の保存

×堤防上のネットワーク
連続性確保(天王寺川合流点)

□武庫川と天王寺川及び伊丹グリーンラインとのネットワーク化

×両岸の景観樹林も少なく景観
殺風景
×浸水に対応した街づくりや建築的対策
避難誘導対策

○六樋水路網の保存

×仁川合流点から上流の堤防
及び高水敷の景観が単調

○六樋水路網の自然と環境の保全

武庫川流域委員会 まちづくりWG
**下流域の治水計画への課題整理
 及び武庫づくり保全創出提案 No.5~7ブロック**

注：下地黄色文字はまちづくりWGからの治水計画への課題
 注：最大浸水深は県作成浸水想定区域図からおおよその値を記入(正確ではありません)
 堤防危険度は、武庫川における重要水防箇所資料より作成

×堤防周辺の緑化、河川と住宅地間の緑化修景整備

×沿川用地の景観が殺風景

○武庫川から六甲山系、甲山、長尾山山系へのビスタ保全、景観保全

○武庫川から甲山・六甲山系、長尾山山系へのビスタ保全

○昆陽井堰の保存

○伊子志井堰の保存

○伊子志の渡し跡の保存

□駅近くの親水公園整備

△観光ダム、堰水面の扱い

□武庫川と宝塚中心市街地整備が一体となった「川まち交流拠点」に、沿川建物の景観阻害を誘導、川筋、山筋景観、眺望の確保、川側へのテラス、親水空間、樹林、小公園整備、憩いと交流のひろば等整備

○見返り岩の保存

×民間護岸の改善

□塩瀬門戸庄線の拡幅整備

×河川狭小部の解消

×青葉台の岩山撤去

□青葉台住宅地への交通アクセス問題

×森興橋上流右岸河道拡幅

□河川防災ステーション検討候補



明治中期の堤防の位置

最大浸水深0~0.5m

最大浸水深2~3m

堤防危険度C 要堤防高

堤防危険度C 要堤防高

明治中期の堤防の位置

□宝塚市役所・末広中央公園等を「川まち交流拠点」に、甲山、六甲山系長尾山山系への眺望、伊子志の渡しなど武庫川の歴史、文化の伝承、防災学習等

×浸水に対応出来る建築的整備、街区毎の浸水対応市街地整備

□武庫川と周辺散策道、ハイキング道とのネットワーク化

×マイタウン・マイバーへの川に背を向けた景観の改善

×沿川マンションの山や川への眺望景観阻害を改善する努力

×武庫川沿川高層マンション河川とマンション間の緑化等山並み景観への眺望確保

×両岸護岸の多自然化

□武庫川峡谷(武田尾溪谷)入口に溪谷への案内、解説を兼ねた「川まち交流拠点」を整備

×河道掘削による河川環境の激変を避ける必要

○溪谷の自然と景観保全

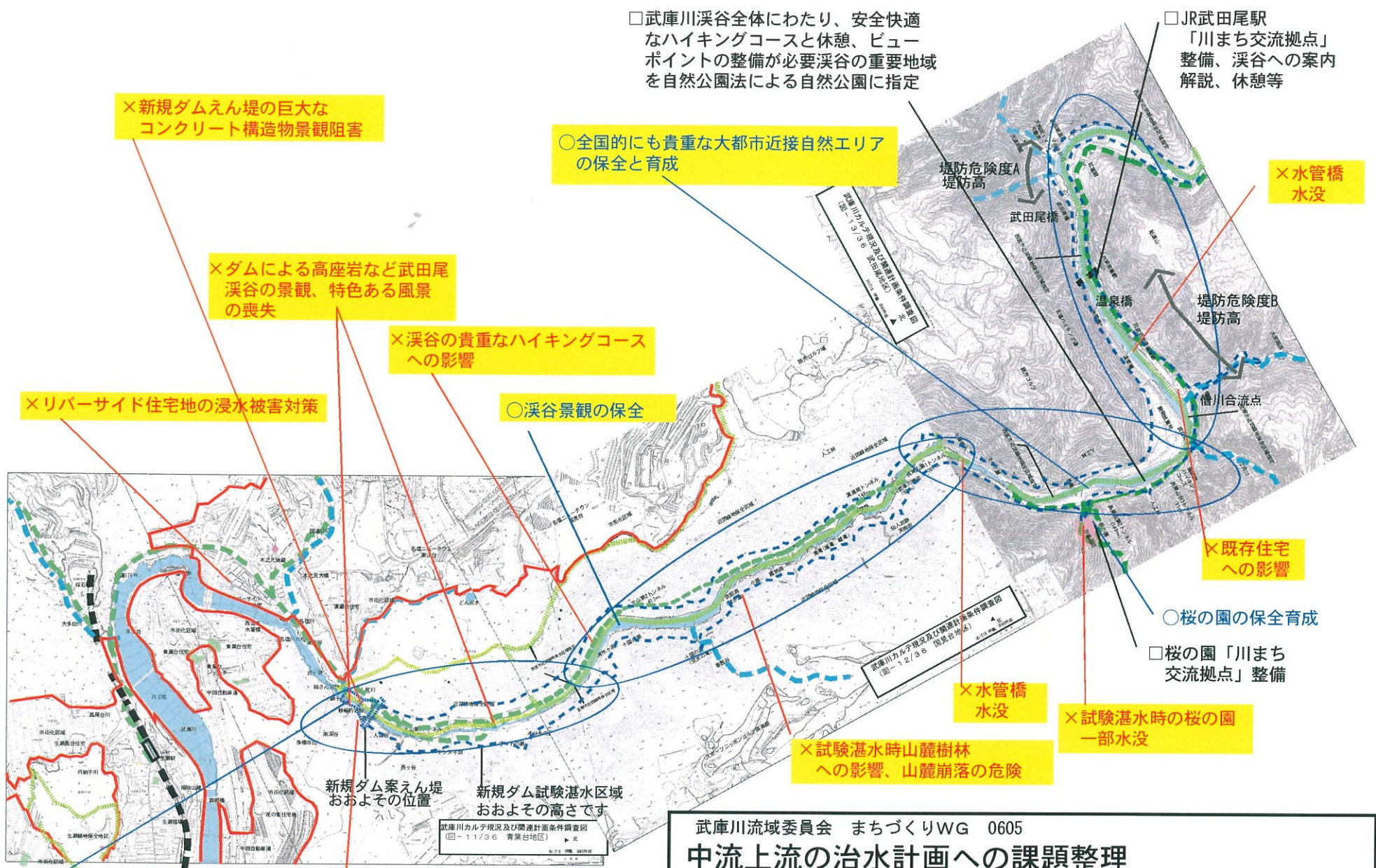
×名塩川合流点の岩撤去

□旧河川敷の将来土地利用に対し、治水と市街地整備を一体とした治水効果のある土地利用転換策を誘導

武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605

**下流域の治水計画への課題整理
及び武庫川づくり保全創出提案 No. 8~10ブロック**

注：下地黄色文字はまちづくりWGからの治水計画への課題
注：最大浸水深は県作成浸水想定区域図からおおよその値を記入(正確ではありません)
堤防危険度は、武庫川における重要水防箇所資料より作成



□武庫川渓谷全体にわたり、安全快適なハイキングコースと休憩、ビューポイントの整備が必要渓谷の重要地域を自然公園法による自然公園に指定

□JR武田尾駅「川まち交流拠点」整備、渓谷への案内解説、休憩等

×新規ダムえん堤の巨大なコンクリート構造物景観阻害

○全国的にも貴重な大都市近接自然エリアの保全と育成

×水管橋水没

×ダムによる高座岩など武田尾渓谷の景観、特色ある風景の喪失

×渓谷の貴重なハイキングコースへの影響

×リバーサイド住宅地の浸水被害対策

○渓谷景観の保全

×既存住宅への影響

○桜の園の保全育成

□桜の園「川まち交流拠点」整備

×水管橋水没

×試験湛水時の桜の園一部水没

×試験湛水時山麓樹林への影響、山麓崩落の危険

新規ダム案えん堤のおおよその位置
新規ダム試験湛水区域のおおよその高さです

武庫川カルデラ周辺及び隣接計画条件調査図
(図-11/36 青葉台地区) トモ

武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605
中流上流の治水計画への課題整理
及び武庫川づくり保全創出提案 No.11~13ブロック

注：黄色下地文はまちづくりWGからみた治水計画への課題

○武庫川渓谷の貴重な景観、由緒ある岩等の保護と保全

×ダム工事による周辺市街地への環境阻害懸念

□阪神間から至近にある貴重な自然環境エリアとして
武庫川峡谷(武田尾溪谷)を自然公園に指定出来ないか

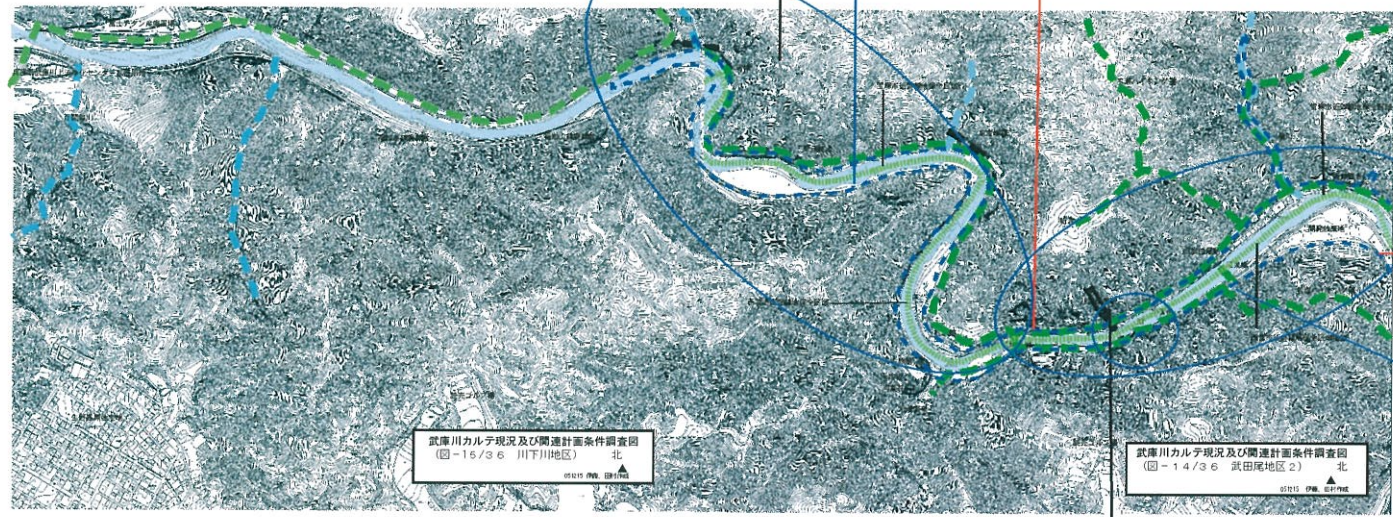
○武庫川溪谷景観
溪谷美の保全

×長期試験湛水による
溪谷環境への影響

×新規ダムが出来る
場合の試験湛水区域

○武庫川溪谷
ハイキング
ルートの保全

□武庫川峡谷へのエントランス拠点として
JR武田尾駅「川まち交流拠点」整備



武庫川カルテ現況及び関連計画条件調査図
(図-16/36 川下川地区) 北

武庫川カルテ現況及び関連計画条件調査図
(図-14/36 武田尾地区2) 北

武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605

中流上流の治水計画への課題整理 及び武庫川づくり保全創出提案 No.14~15ブロック

注：黄色下地文字はまちづくりWGからみた治水計画への課題

- 桜つつみ回廊と周辺散策ハイキングルートとの連携
- 周辺田園および集落景観との調和

□遊水池候補農村集落、農業生産活動との調整が必要

×周辺田園風景と調和する直線河川及び人工的断面の多自然化ができないか

×越流常襲地

明治中期の武庫川の堤防位置



□遊水池候補、湿地湿原演習地 (じゅくじゅく演習地)

□有馬川合流点付近 武庫川渓谷への入り口「川まち交流拠点」整備

×土取り跡、浄化センター等武庫川渓谷景観との不調和

武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605
**中流上流の治水計画への課題整理
 及び武庫川づくり保全創出提案 No.16~18ブロック**

注：黄色下地文はまちづくりWGからみた治水計画への課題
 注：県作成浸水想定区域図による最大浸水深

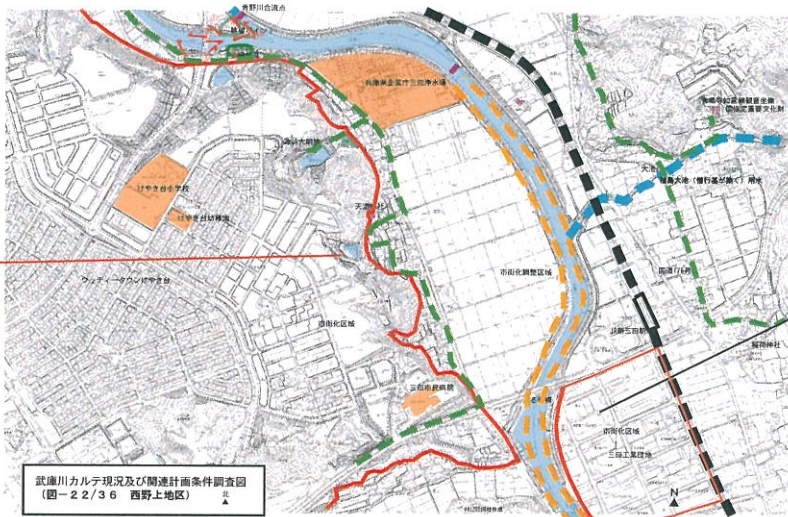
武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605
**中流上流の治水計画への課題整理
 及び武庫川づくり保全創出提案 No.19~22ブロック**

注：黄色下地文はまちづくりWGからみた治水計画への課題
 注：最大浸水深は県が作成した浸水想定区域図によるおおよその数値（正確ではない）

□青野川合流点
 嫁が淵付近に
 「川まち交流拠点」整備

×大規模開発時に
 整備された防災
 調整池の存続対策
 （一般例として）

□土地利用動向の変化に
 合わせた総合治水対策
 ○三田のいろいろな散策道
 歴史文化資源、人文資源
 と武庫川の連携強化



□総合治水の一環として
 遊水地の検討、治水以外の
 利活用もあわせ検討が必要

×単調で人工的な河川断面
 を多自然型に出来ないか

○兩岸の桜づつみ
 と堤防散策コース
 として利用多い
 □周辺の水路、公園
 緑地、街角広場等
 とネットワーク化

×三面張り
 護岸の改善

×公共公益施設整備
 に合わせた総合治水
 対策（地下貯留等の
 推進）

□既存水路を活用、復活
 した水網都市づくり
 □城下町に相応しい武庫川
 景観の整備、堤防に樹林
 植栽、護岸緑化等



○武庫川に架かる橋からの眺望
 山並み遠望景観の保全

□車瀬橋あたりに「川まち交流
 拠点」整備、三輪神社参道と
 車瀬橋、本町の連携強化

□市街地の水路復活と利活用
 による魅力ある市街地形成

×無機質な護岸の改善と
 人工的低水路の多自然化

×掘り込み河川により
 市街地との親水性
 欠如。河床掘削により
 益々まちとの連携が
 希薄になる

×高水敷の利用不活発
 親水性を高める工夫

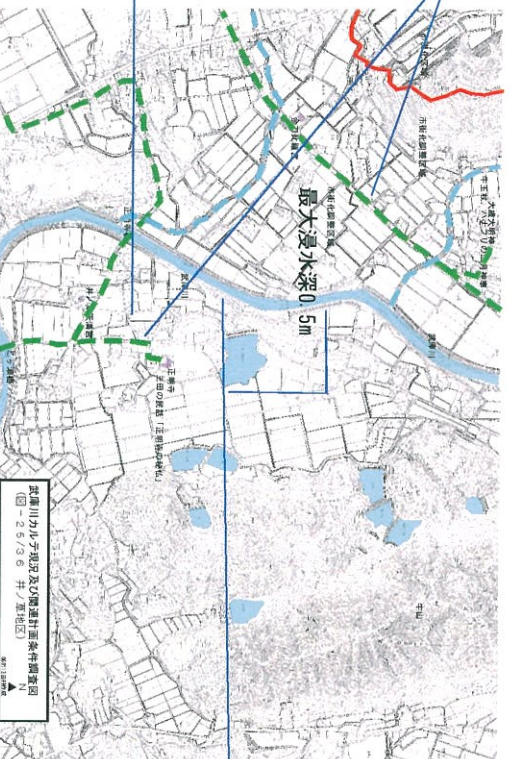
×河川沿い緑地不足と街並
 み景観未整備、川べりに
 人を集める工夫
 明治中期の堤防位置

○三田市街地の
 多様な地域資源と
 武庫川のネットワ
 ーク



○武庫川緑地ネットワークと周辺散策、ハイキング網の連携
歴史文化資源探索

○周辺の集落景観や田園景観と調和した武庫川と景観整備



○河畔林の保全
×竹林の整備

○三田台地への灌漑用水の歴史、母子大池水路とサイホンの保全

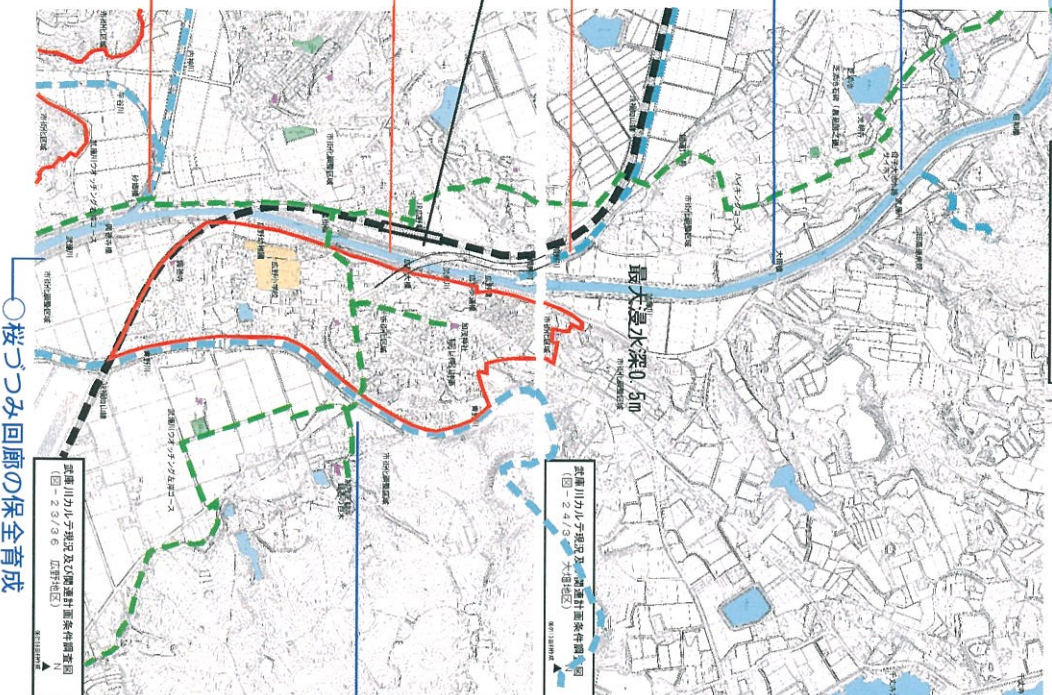
○桜づつみ回廊の保全と育成

□周辺公園緑地との連携

×相野川の三面張り河川の改善
□広野駅前川まち交流拠点整備

×親水空間と河川空間の多自然型整備

×三面貼り河川整備改善必要



○武庫川緑地ネットワークと周辺散策、ハイキング網の連携

○桜づつみ回廊の保全育成

武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605
**中流上流の治水計画への課題整理
 及び武庫川づくり保全創出提案 No.23～25ブロック**

注：黄色 地下文はまちづくりWGからみた治水計画への課題
 注：黒作成浸水想定区域図による最大浸水深のおおよその数値（正確ではない）

×市街化調整区域
に合わない新開
発住宅地

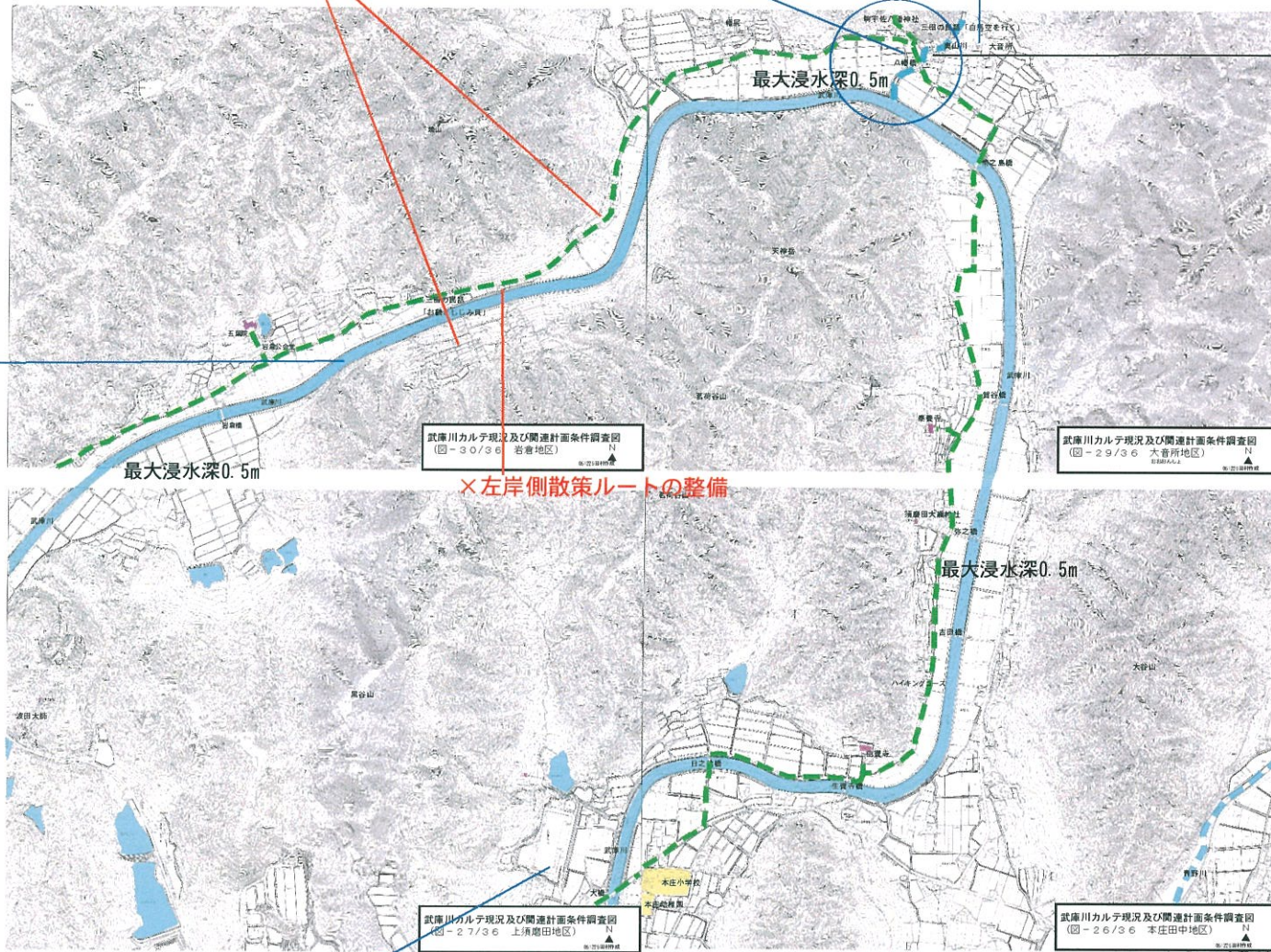
別荘開発

○三田の歴史を伝える駒宇佐
八幡神社、鎮守の森、奥山
川の溪流、武庫川、民話の
伝承等一体として保全する
必要

○美しい集落景観
緩やかな武庫川
の流れと一体と
して保全したい

□駒宇佐八幡
「川まち交流拠点」整備

○非常に緩やかな
流れと湛水域
多様な生物生息
環境の保全
緩やかな武庫川
の流れと桜づつみ
回廊の保全



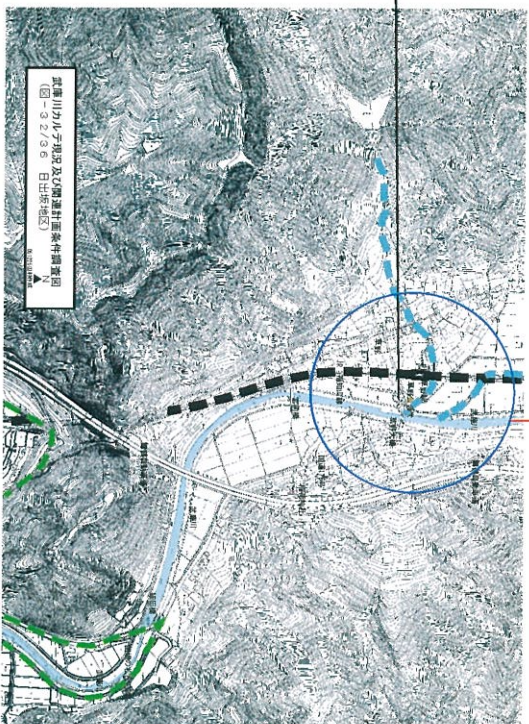
×左岸側散策ルート整備

○武庫川流域の数少ない
酒造元 地域文化とし
て捉えたい

武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605
**中流上流の治水計画への課題整理
 及び武庫川づくり保全創出提案 No.26~30ブロック**

注：黄色下地文はまちづくりWGからみた治水計画への課題
注：県作成の浸水想定区域図による最大浸水深のおおよその数値（正確ではない）

- JR草野駅前
篠山市の入り口
として
「川まち交流拠点」
の整備
丹波の風土体験
への入り口拠点



×武庫川の中では比較的自然度の高い河川空間であるため、改修時には留意

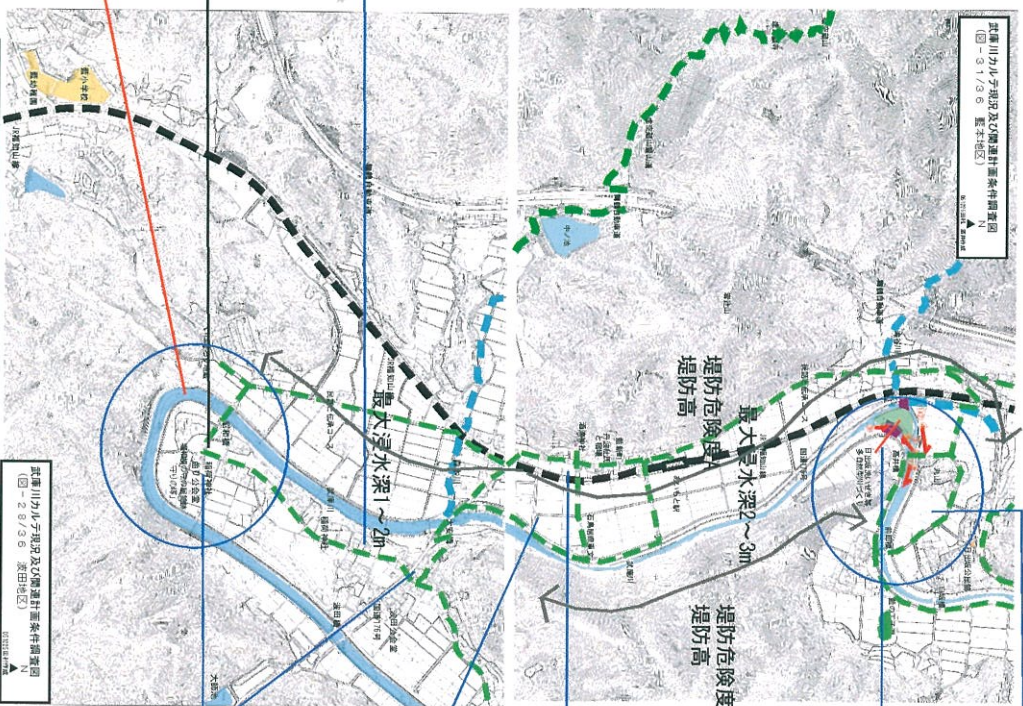
- 武庫川、丸山、民家、洗い堰一体空間として保全する必要

- 日出坂洗い堰と多自然型川づくりのモデル地区
- 環境学習、川まち交流拠点として位置づけたい

- 丹波杜氏と縁の深い酒滴神社と藍本の宿場跡

- 武庫川の谷筋と田園、遠望される白髪岳で構成される特色ある風景の保全

- 波田の集落景観、曲り集落と堰相模の守居館跡、武庫川の特異な曲がり傳承する地区の保全



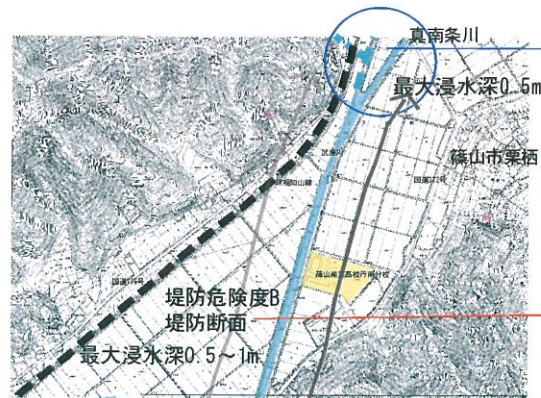
- 武庫川散策ルートと歴史、民話ハイキングコースの連携

- 武庫川の曲りを傳承する「川まち交流拠点」の整備

×線形は原武庫川の形状を示すが、河川断面は人工的である。親水河川整備や多自然護岸などに工夫が必要

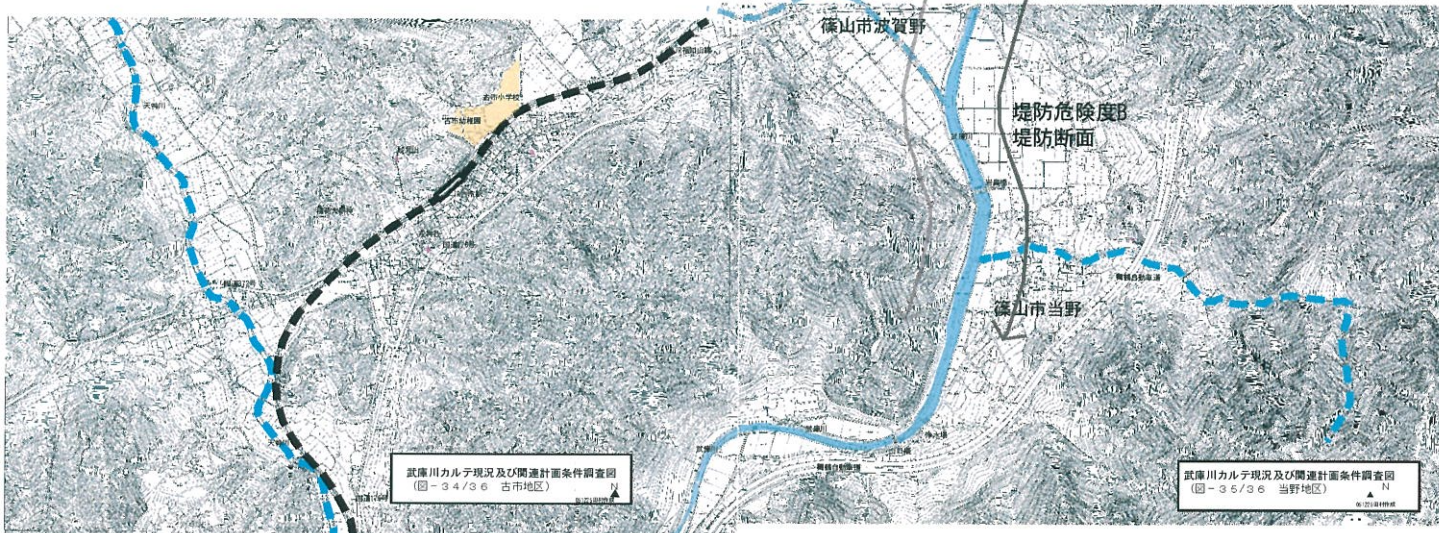
武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605
**中流上流の治水計画への課題整理
 及び武庫川づくり保全創出提案 No.28~32ブロック**

注：黄色下地文はまちづくりWGからみた治水計画への課題
 注：黒作成浸水想定区域図より最大浸水深のおおよその数値（正確ではない）
 注：堤防危険区域は武庫川における重要水防箇所より



- 水争いの歴史、文化の継承、谷中分水嶺等
- 川まち交流拠点の整備

×溢水常襲地の改善

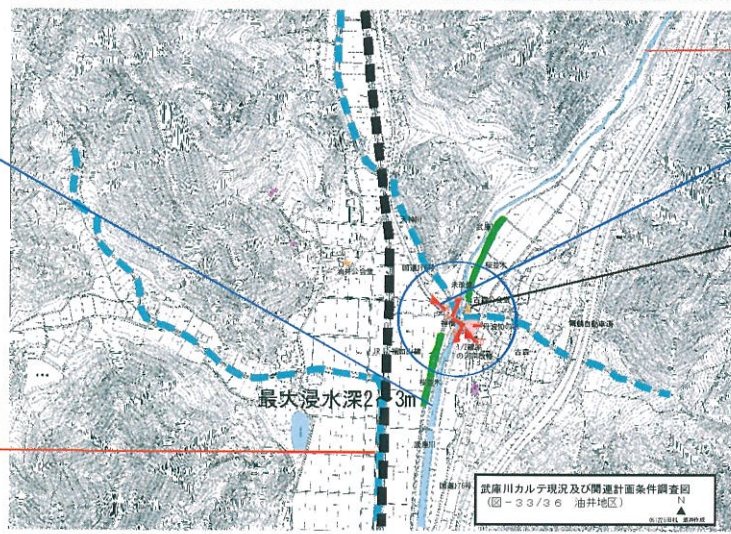


×自然度が高い未改修区間の整備にあたり、断面形状、河床掘削等留意が必要

○自然度の高い河川空間を配慮した改修が必要

- 武庫川の谷筋、田園、集落、鋸型の山並みで構成される丹波の風土景観と環境の保全
天神川方向に白髪岳が遠望される
- 既設の市を活用した「川まち交流拠点」整備

×溢水常襲地の改善



武庫川流域委員会 まちづくりWG 0605
**中流上流の治水計画への課題整理
 及び武庫川づくり保全創出提案 No.33~36ブロック**

注：黄色下地文はまちづくりWGからみた治水計画への課題
 注：県作成の浸水想定区域図よりおおよその最大浸水深数値（正確ではない）
 注：堤防危険度は武庫川における重要水防箇所より